

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成20年12月号 (第66号)

12月定例市議会の日程

2日(火)	議会運営委員会
8日(月)	本会議
9日(火)	厚生常任委員会
"	文教常任委員会
10日(水)	総務常任委員会
"	建設水道常任委員会
12日(金)	議会運営委員会
15日(月)	総務常任委員会
16日(火)	本会議(一般質問)
17日(水)	本会議(一般質問)
18日(木)	本会議(一般質問)
22日(月)	議会運営委員会
"	本会議(最終日)

★本会議、各常任委員会とも午前10時から開会します。

★どなたでも傍聴することができます。お気軽にお越しください。



いつも笑顔で元気な山さん

市議会では、一〇月一四日から四日間、決算審査特別委員会が開催され、平成一九年度の一般会計および特別会計の決算について審査が行われました。

連結決算から見る 寝屋川市の財政状況

財政健全化法が適用

一昨年の北海道夕張市の財政破綻(夕張ショック)の教訓から、昨年六月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。

そして、各自治体は、毎年度、決算に基づく健全化判断比率などを算定し、公表することが義務づけられました。

平成19年度 寝屋川市の連結実質赤字比率

(単位:千円、%)

会計名	実質収支額及び 資金不足・余剰額
一般会計	122,833
国民健康保険特別会計	△3,779,684
介護保険特別会計	445,101
老人保健医療特別会計	92,217
水道事業会計	1,448,434
公共下水道事業特別会計	0
計(連結実質赤字)	△1,671,099
標準財政規模	41,797,541
連結実質赤字比率	3.99
(早期健全化基準)	(16.41)
(財政再建基準)	(40.00)

$$\text{連結実質赤字比率}(\%) = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

全体で見ることが大切

これからは、市の財政状況を見る時、一般会計など一つの会計だけでなく、特別会計も含めた全体(連結)で見ることが大切です。

国保会計の健全化が課題

寝屋川市の平成一九年度



寝屋川市では国民健康保険特別会計の健全化が大きな課題です。

ほぼ「健全財政」か

しかし、寝屋川市の財政状況を国の指標と比較(右表)すると、平成一九年度は、ほぼ「健全」な状態だったと言えます。

今後、国保会計をどのようにして健全化していくかは大きな課題です。

決算は、一般会計では約一億二三〇〇万円の黒字でしたが、国民健康保険特別会計では約三七億八〇〇万円の赤字であったため、全体として約一六億七一一〇万円の赤字でした。

寝屋川市議会議員 山崎 きくお 事務所

〒572-0031 寝屋川市若葉町34番10号

TEL. 072-829-1900 E-mail. genkina@k-yamasan.com

大きな声で、元気なあいさつ!!
山さんのあいさつ運動

山さんの所管事項質問

○明和小学校前の府道の安全確保について

九月二五日に開かれた建設水道常任委員会の所管事項質問で、私は次のとおり市の考えを質しました。

【山さんの質問】

明和小学校前の府道は、最近路線バスも通行するようになり交通量も増えて、益々危険な状態になっている。

市は安全対策についてどのように考えているのか。

【担当課長の答弁】

市としても非常に狭隘であることは認識しています。これまで、枚方土木事務所を通じて大阪府に改善の働きかけを行っていますが、様々な事情があり、未だに改善されていないのが実情です。

これからも、改善について大阪府にねばり強く働きかけを行ってまいります。

○南打上橋の補修について

【山さんの質問】

JR東寝屋川駅横の南打上橋は、設置から三〇年以上が経ち、橋梁の鉄骨や転落防止柵が赤く錆付いてきている。塗装のぬり替え等の補修について、市はどのような考えでいるのか。

【担当課長の答弁】

市として、塗り替え等補修の必要性は認識しています。しかし、鉄道の上を跨いでいることから、すべてJRに委託して施工する必要がありません。また、列車が通行しない深夜の時間帯しか工事ができない等の難しい課題もあり、今後ともJRと協議しながら更に検討して行きたいと考えています。

大阪府教育委員会

寝屋川市立中学校長を民間公募

大阪府教育委員会では、府

内の公立中学校において魅力ある学校づくりをすすめるため、民間企業等での豊かな経験を持ち、柔軟な発想や企画力を活かした学校運営や学校の課題を解決できる優れた人材を募集しています。

○配置予定の学校

寝屋川市内の公立中学校

○採用予定人数 1人

○採用期間

平成二一年四月一日～平成二四年三月三十一日

○研修期間

平成二一年二月一日～三月三十一日

○募集資格

・四〇歳以上六三歳未満の人
(来年四月一日現在で)

・企業や行政機関等で管理職経験のある人
・教員免許の有無は問わない

山さんの「ラム

1つの言葉

- 一つの言葉でけんかして
- 一つの言葉で仲直り
- 一つの言葉で頭が下がり
- 一つの言葉で心が痛む
- 一つの言葉で楽しく笑い
- 一つの言葉で泣かされる
- 一つの言葉はそれぞれに
- 一つの心をもっている
- きれいな言葉はきれいな心
- 優しい言葉は優しい心
- 一つの言葉を大切に
- 一つの言葉を美しく

この詩の作者は不明。しかし、心にジーンとくるととても良い詩である。

最近若者たちの中で「キモイ(気持ち悪い)」「ウザイ(うっとうしい)」などの言葉が流行っているようだが、彼らにも是非この詩を聞かせてやりたいものである。

言葉は考えや思いと共に心を伝えるもの。私たちも、もっと一つひとつの言葉を大切にしたいものである。